次期学習指導要領を見据えた
文教事業の方向性



MetaMoJi

教育現場は大きな転換期に

1人1台端末の「整備」から「活用」へ

端末整備 → 本格的な活用 → 学びの質的な転換

次期学習指導要領で情報活用が必須に

命題:「情報活用能力の抜本的な向上」 小・中で新設の見通し

- 小学校「情報の領域」
- 中学校「情報・技術科」
- 全教科・全学年で横断的に

生成AIを前提とした新しい教育課程

革新的なテクノロジーの出現で、教育課程の在り方が模索され始めている



変化がもたらす学校現場の負担

日々の膨大な
校務・生徒指導

＋

新しい
カリキュラムへの対応

＋

AIを安全かつ
効果的に授業へ

真摯に取り組む先生ほど
「子ども一人一人に向き合う時間」
が奪われてしまう懸念



学校現場を支えるMetaMoJiの使命

先生方へ

負担を軽減し、「人を育てる」
本来の役割に専念できる環境を

子どもたちへ

主体的な学びを後押しし、
一人一人の可能性を最大限に

使命を果たす武器

学びのAI「SHUUSAI（シュウサイ）」



AIにありがちな「一方的な答えの押し付け」ではなく、
子どもに寄り添い、自ら答えを導かせるAI

文教製品に「SHUUSAI」を深く統合

従来の「学習支援ソフト」 → 学びの全プロセスに伴走する **包括的なプラットフォーム**

「SHUUSAI」提供ロードマップ

2027年3月　ClassRoom 3に標準搭載　※追加の費用は発生しません

AIチャット（壁打ち）
自ら問いを立て、思考を巡らせる

ルーブリック
評価目標をAIで提示し自己調整

グルーピング
多様な意見を瞬時に分類・構造化

アドバイス
学習ログを分析し個に応じた提案

学習シーンのAI支援
学習テーマ　見通し　振り返り

子どもが主体的に学び、先生は見守り・支える環境をAIが支援

2027年夏（予定）　希望校による単体製品検証開始

2027年冬（予定）　機能強化された単体製品として発売

校務文書作成支援

授業設計支援

教材作成支援

評価・見とり

機能を大幅に追加すると共に他社製品との連携も考慮した独立した製品

校務支援システム／他社製アプリ、デジタル教科書、教材／ダッシュボードとの連携も検討

小学校向けドリル学習ソフトを発売

2027年3月 発売 「メタモジドリル（小学校用）」

小学校向けドリル学習ソフト ※国語、算数、理科、社会、英語、情報を網羅



デジタル学習環境の要素として、ドリルは必要不可欠

個別学習 メタモジドリル × 協働学習 MetaMoJi ClassRoom

メタモジドリルの特長

1 漢字・計算ドリルを標準搭載

ClassRoom 3に基礎・基本を搭載

2 「情報ドリル」も提供

情報活用能力の育成を支援

3 「AIドリル」に対応予定

2027年度中にSHUUSAIの技術を活用

1. ヒントや解説を表示
2. 一人ひとりに応じて問題を出し分け
3. 学習履歴から最適な問題セットを個別生成

価格 1ライセンス **4,800円／年**

自治体プランあり　ClassRoomとのセット割引あり

※詳しくはお問い合わせください